

GraSPP ホームカミングデイ (GraSPP Alumni & Student Day 2017) 開催報告

2017年10月21日(土)、今回で11回目となるGraSPPのホームカミングデイが開催されました。ホームカミングデイは、同窓生と在校生との交流深化への期待を込めて、昨年からはGraSPP Alumni & Student Day (GASD) と称しています。全体会、分科会、交流会という3つのイベントには、外務省招聘事業であるASEAN・南アジア諸国青少年等訪日団の一行として来日中の同窓生ら48名を含む、延べ約170名が参加しました。当日は、超大型台風の接近で朝から小雨が降り続くという悪天候にもかかわらず、8月に竣工した国際総合学術研究棟に例年以上に多くの同窓生・在校生・教職員が集い、盛大なホームカミングデイとなりました。

全体会



全体会 (国際学術総合研究棟 SMBC Academia Hallにて)

全体会は、有馬純先生による開会挨拶に始まり、同窓会会長日野薫郎氏による挨拶、飯塚敏晃院長から同窓生・在校生への歓迎メッセージと続きました。



左から、総合司会の山村優奈氏 (7期・国際公共政策コース、同窓会副会長) と後藤啓人氏 (国際プログラムコース2年)、有馬純先生、日野薫郎氏 (8期・経済政策コース、同窓会会長)、飯塚敏晃院長

これに続く対談では、三浦瑠麗氏 (1期・国際公共政策コース)、リンセイ・タン・リム氏 (10期・国際プログラムコース)、アーサー・エル・メディオニ氏 (12期・国際プログラムコース) が登壇し、同窓会ネットワークについてそれぞれの思いを披露しました。このなかでリンセイ・タン・リム氏は、ASEAN・南アジア諸国青少年等訪日団参加者を代表して、午前中に行なわれた海外同窓生ネットワークの将来に関するブレインストーミングの様態を報告しました。その後、大勢の参加者からの発言をへて、飯塚敏晃院長と日野薫郎氏 (8期・経済政策コース) が同窓生ネットワーク活性化へ向けた取り組みの構想と決意を述べました。



左から、司会の露崎ゆり氏（11期・キャンパスアジアコース）、三浦瑠麗氏、リンゼイ・タン・リム氏、アーサー・エル・メディオニ氏、飯塚敏晃院長（上）、日野薫郎氏（同窓会会長）（下）

分科会

休憩後には、4つの分科会が行われました。分科会1では、高橋竜一氏（2期・法政策コース）、荻原美恵氏（3期・公共管理コース）、岡田淳志氏（7期・公共管理コース）からの報告を踏まえ、森田朗先生（初代院長）の参加も得て、地方行政の課題について同窓生が議論を交わす機会となりました。分科会2～4では、ネパール、タイ、フィリピンの同窓生グループがそれぞれのリード役を務め、行政、銀行、ビジネスとリサーチという異なる分野毎に国境を越えた交流を行いました。分科会2～4には、有馬純先生と西沢利郎先生にもご参加いただきました。

- 分科会1 「GraSPPで地方のことを学べますか？」
- 分科会2 “Share Your Story!” (Government Group)
- 分科会3 “Share Your Story!” (Bankers' Group)
- 分科会4 “Share Your Story!” (Business & Research Group)



分科会1



分科会2



分科会 3



分科会 4

交流会

締め括りは、山上会館「御殿」での交流会です。これまで名前を記した教員に加え、金本良嗣先生（第二代院長）、高原明生先生（副院長）、内田善彦先生、小川光先生、鎌江伊三夫先生、長谷川榮一先生、不破信彦先生、箕輪允智先生、若森直樹先生（順不同）や大学院スタッフの参加も得て、同窓生と在校生が打ち解けた雰囲気の中で旧交を温め、新たな出会いを育み、ネットワークを確かなものになりました。



交流会（山上会館「御殿」にて）

交流会では、同窓会（「龍岡会」）が立ち上げた"GraSPP Alumni Association Portal"サイトについて、同窓会会長の日野薫郎氏とアーサー・エル・メディオニ氏から「公共政策大学院では留学生の割合が高くなってきており、これからの同窓会も世界に開かれたものでありたい。その一環として、同窓生、在校生、先生方が国境を越えて自由に交流できる場を作りたい。」との熱い思いが参加者に伝えられました。

▶GraSPP Alumni Association Portal
<https://www.grasppalumni.com/>

次回ホームカミングデイ (GraSPP Alumni & Student Day 2018) は、
2018年10月20日(第3土曜日)に開催予定です。

ASEAN・南アジア諸国青少年等訪日団

GraSPP Alumni & Student Day 2017 には、外務省招聘事業「ASEAN・南アジア諸国青少年等訪日団」に参加した東南アジア諸国連合 (ASEAN) と南アジアの国々出身の同窓生 43 名と連携団体からの 5 名が参加しました。10 月 18 日から 24 日までに一行は、東京臨海広域防災公園と中間貯蔵・環境安全事業株式会社の視察、環境・防災セミナー、同窓会活動の将来に関するブレインストーミング、GraSPP Alumni & Student Day 2017 への参加に加え、新潟県長岡市での視察 (アーカイブセンターきおくみらい、やまこし復興交流館おらたる、長岡市消防本部他) と植樹活動を行ないました。



高原明生副院長による歓迎の辞と昼食会 (医学部研究棟カポペリカーノにて)



環境・防災セミナーにおける有馬純先生による講演「エネルギーと気候変動」(国際学術総合研究棟 SMBC)



環境・防災セミナーパネルセッション「災害リスク管理のための衛星データの利用と地域協力」（国際学術総合研究棟 SMBC Academia Hall にて）：国立研究開発法人防災科学技術研究所の鈴木弘二審議役、東京大学空間情報科学研究センターの福代孝良特任准教授、同大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻の小畑俊裕学術支援専門職員、カンタン・ヴェルスピレン（公共政策大学院博士課程）



同窓会活動の将来に関するブレインストーミング（国際学術総合研究棟講義室 B にて）



在校生との交流昼食会（国際学術総合研究棟 SMBC Academia Hall にて）